

# 深化の過程

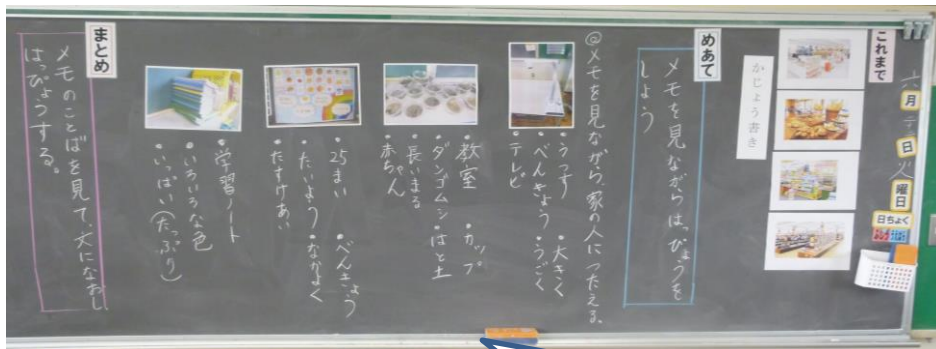


2021.08.03  
No.9

## ☆授業実践報告④

今回は、国語部会の協議の様子をお伝えします。 ※岡田先生は、もちろん音楽での実践報告です (^-^)

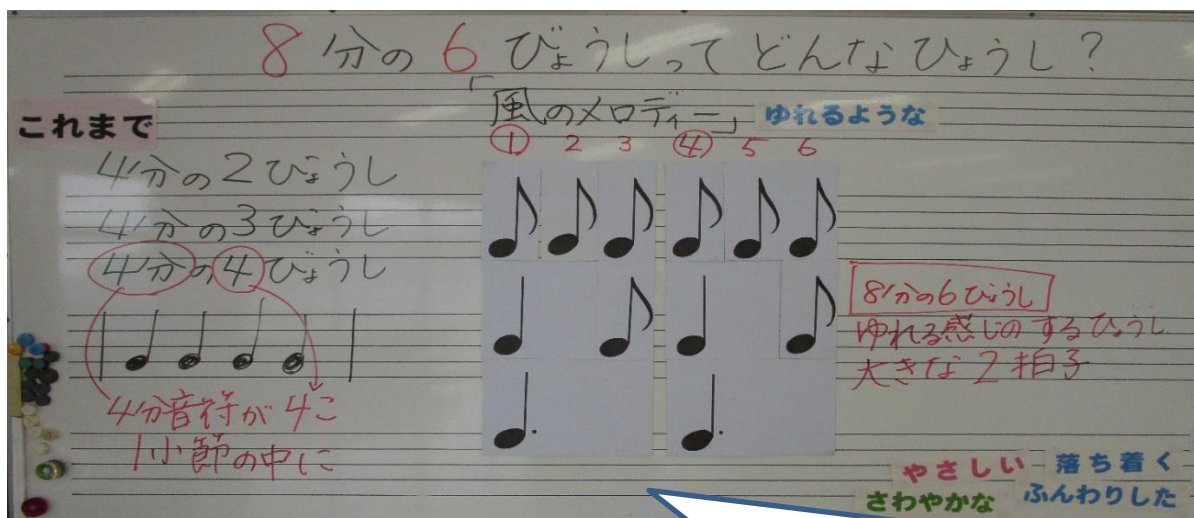
### <2年国語「メモをとるとき」佐藤先生>



前時に使用した資料の提示

- メモは、文でくわしく書くのではなく、伝えたいことを短い言葉で書けばよいことに気付き、メモを書くことができた。
- 発表では、メモをそのまま読み上げて終わる児童がいた。メモの言葉を見ながら話し言葉になおして発表する練習が必要である。

### <4年音楽「いろいろなりズムを感じ取ろう」岡田先生>



- 導入時にこれまで学習した拍子を確認したことで、○分の○拍子の意味を再確認できた。
- 曲想を表すカードを児童の見やすい場所へ掲示しておいたので、イメージを言葉につなげる活動がスムーズにできた。また1人1つ選ばせる場面では自己決定の場を設けることができた。
- 音符カードを用いることで、音のまとまりを視覚的に捉えさせることができた。
- 発言する児童が決まってしまうので、隣の友達とペアで曲想について話し合ったり、どうしてそう感じたのか伝え合ったりする活動ができるとよりよかった。(コロナ禍で難しいところもあるが)

☆つなぎ教材を効果的に活用することで、児童の思考もよりスムーズにつながるようになりますね。  
初任研拠点校指導担当、音楽専科という立場で難しさもある中で授業実践報告をしていただき、  
ありがとうございました。

(文責：山崎)

